

フルドットソーラー式メッセージボード 動画対応文字編集・書き込み方法



1.準備（必要な物）

- メッセージボード、編集ソフト
- パソコン（Windows2000・XP・7・8 USBスロットル付き）
- USBメモリー



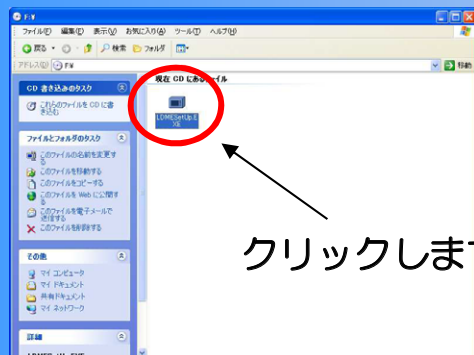
USBメモリー

※ 編集ソフトは無償支給となります。必要な際は、弊社にお申し付け下さい。

2. ソフトのインストール 【その1】

- インストール用のCD-ROMをパソコンにセットします。
- CD-ROMの内容を開くと、「LDMESetUpEXE」というフォルダがあります。そのアイコンをクリックするとインストールプログラムに入ります。

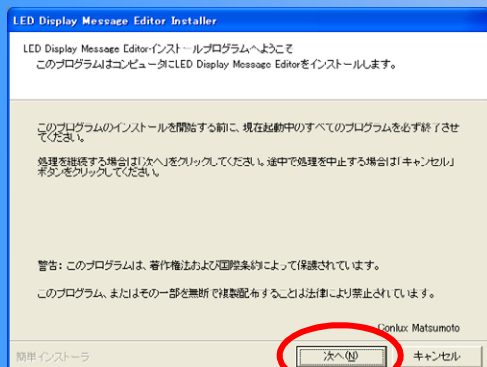
①



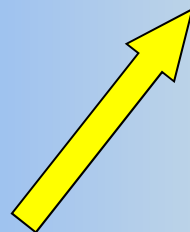
クリックします。



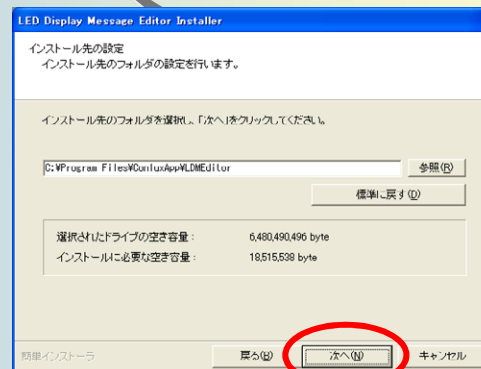
②



『次へ』を押します。



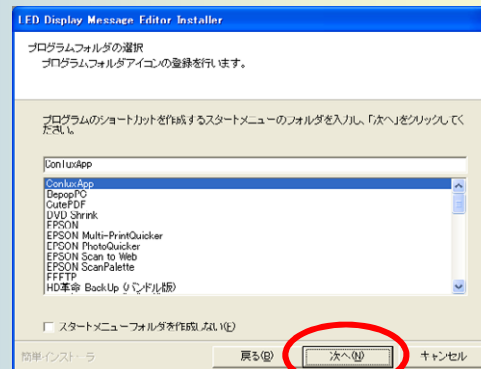
③



『次へ』を押します。



④



『次へ』を押します。

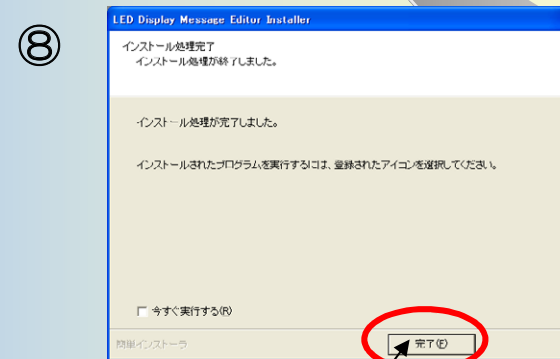
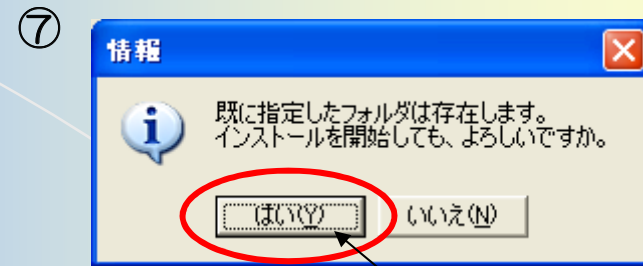
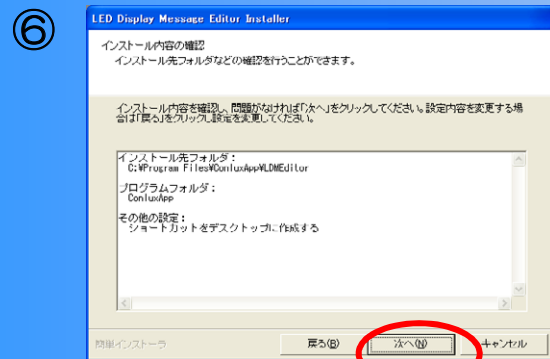
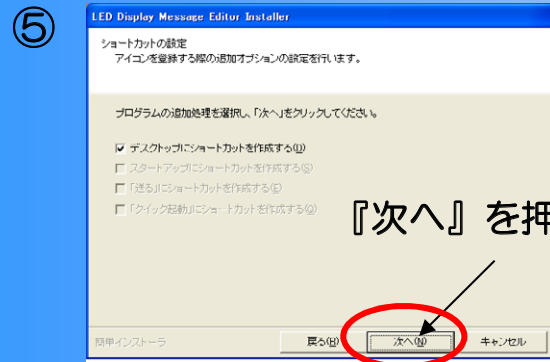


その2へつづく

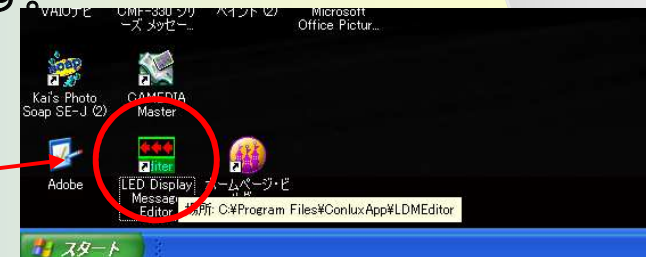
2. ソフトのインストール 【その2】



その1からのつづき



アイコン



パソコン画面

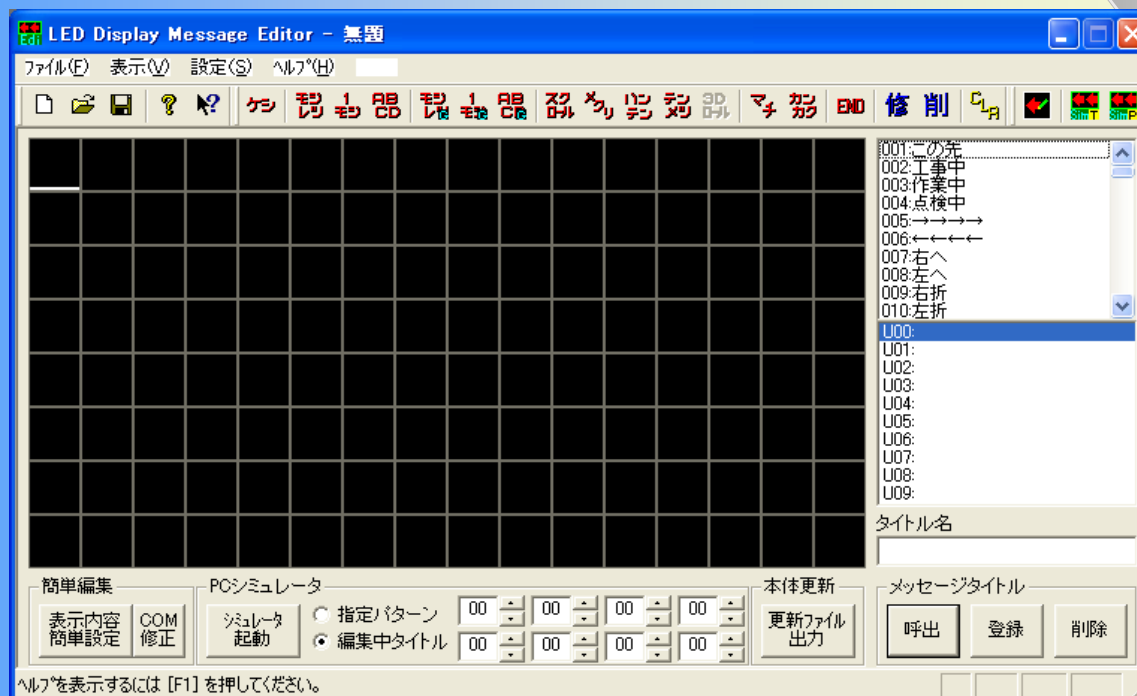
3. 編集ソフトの起動

- 『LED Display Message Editor』 をクリックし編集ソフトを起動します。



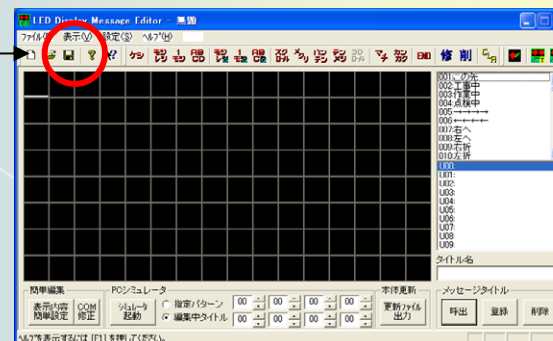
パソコン画面

- 編集ソフトが起動した画面

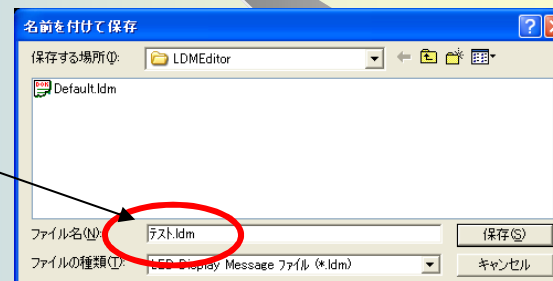


4. メッセージファイル新規作成

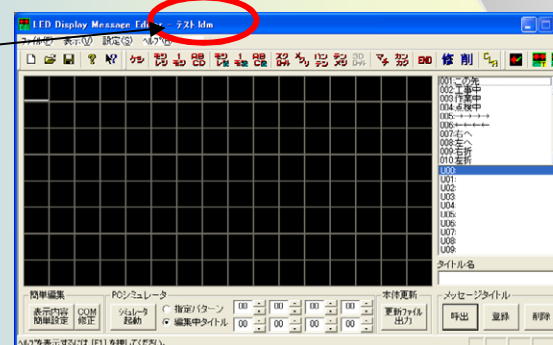
- 『保存』のボタンを押して新規ファイルを作成します。



- ファイル名を入力し、保存する。
(例：ファイル名 テスト)



- 『保存』すると画面右上の表示が『無題』からファイル名に変わります。
(例：ファイル名 テスト)



※ ここで作成したファイルが、メッセージボードに書き込む際のファイルになります。オリジナルメッセージや、前に作成したメッセージに追加して、書き込む場合は、『メッセージファイルを開く』のボタンを押して、ファイルを開いてから、文字編集を行ってください。

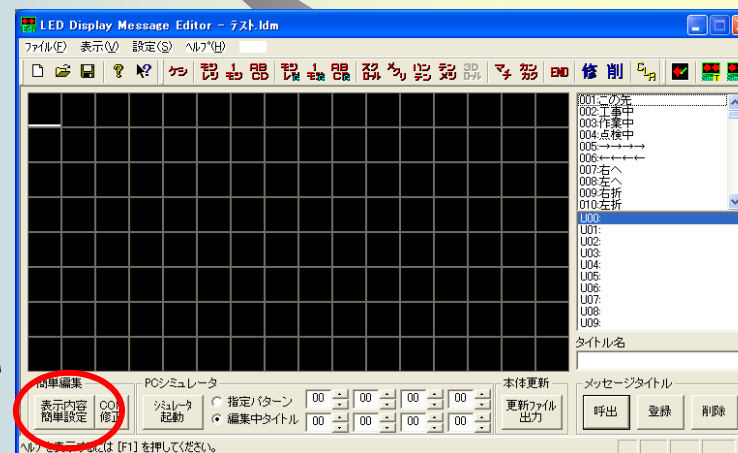
5. .文字編集例 〈簡単編集スクロール表示〉【その1】

※ 注意 簡単編集のスクロール表示で、入力できる文字数は80文字以内となります。

- 実際に文字を作成しよう！

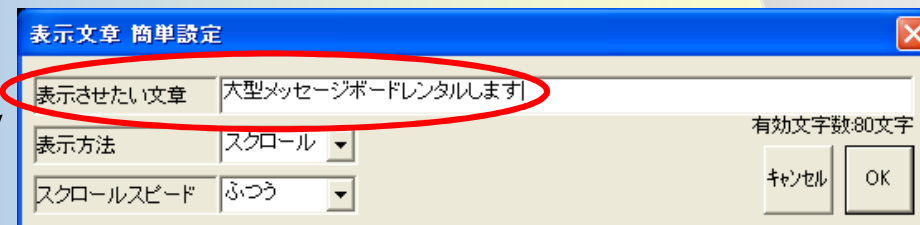
例：『大型ソーラー式メッセージボードレンタルします』 22文字

- ① 『表示内容 簡単設定』のボタンを押す。



- ② 表示させたい文章にご希望の文字を入力します。

例：『大型ソーラー式メッセージボードレンタルします』と入力しEnterで確定



↓ その2へつづく

5. .文字編集例〈簡単編集スクロール表示〉【その2】

↓ その1のつづき

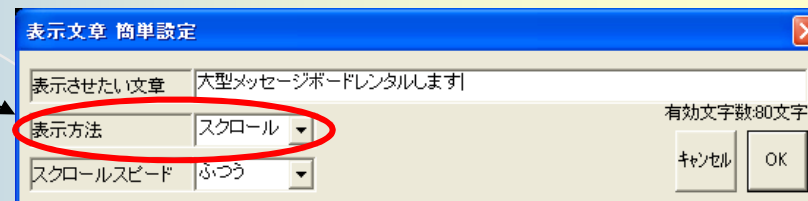
- ③ 表示方法を『スクロール』設定になっているか確認します。

※注意

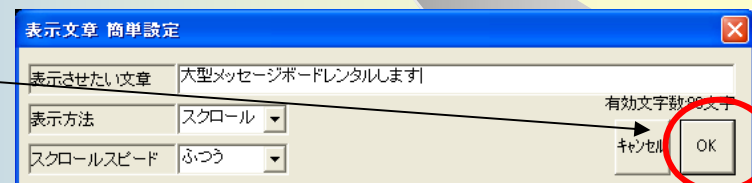
表示させたい文章に5文字以上入力すると自動的に『スクロール』となります。

4(又は3)文字以下の文章を入力した場合、自動的に『固定』となります。

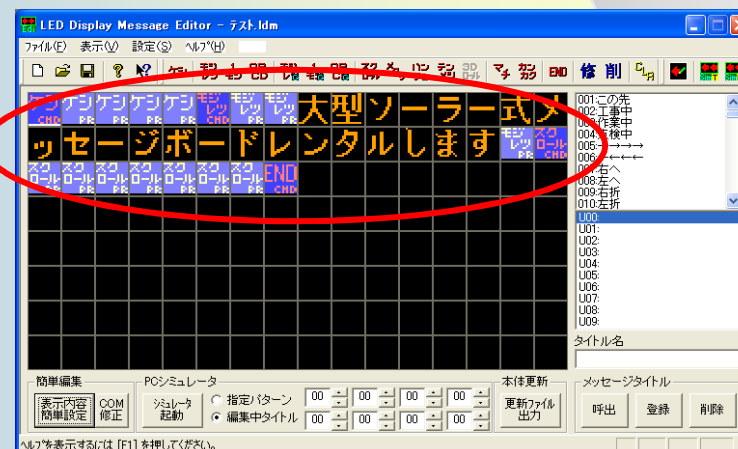
4(又は3)文字以下の文章をスクロールさせる場合は、『スクロール』を選択して下さい。



- ④ 『OK』のボタンを押す。



『OK』ボタンを押すと、
メッセージボードに書き込み用
データに変換され表示します。



5. 文字編集例 〈簡単編集スクロール表示〉 【その3】

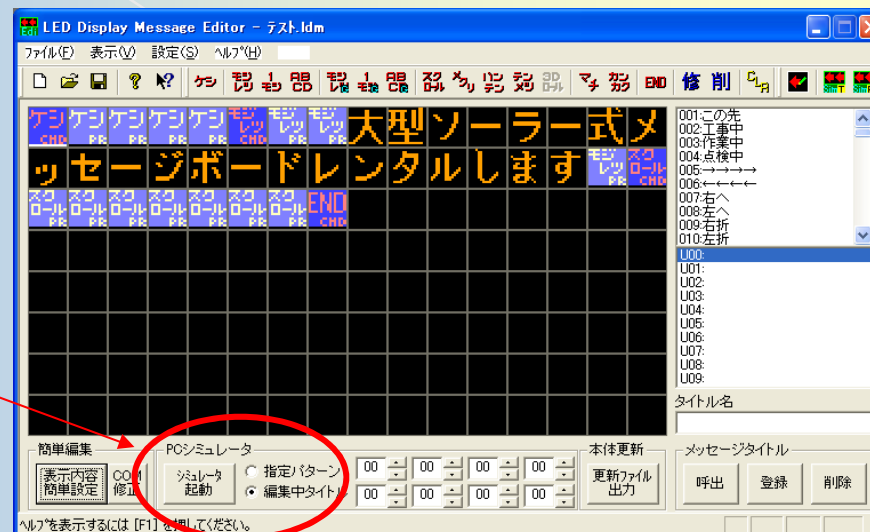
● 表示確認

入力した文章が、実際のメッセージボードでどのように表示するか確認できます。

- ① PCシュミレーターの『編集中タイトル』が選択されているのを確認する。

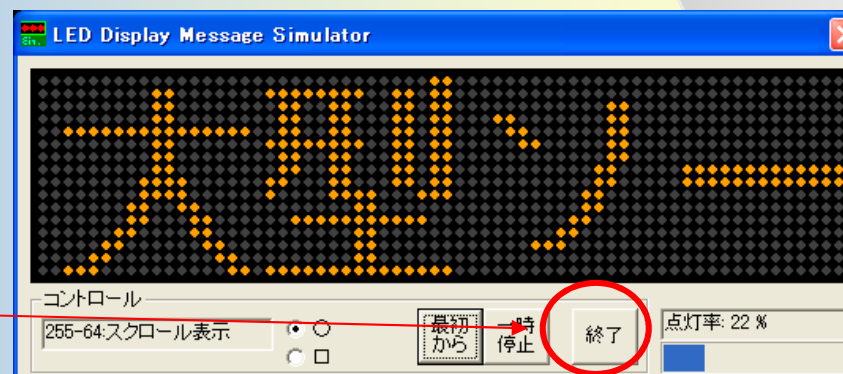
※ 通常は『編集中タイトル』が選択されています。

- ② 『シュミレーター起動』ボタンを押す。



『シュミレーター起動』ボタンを押すと、
実機に書き込んだ際、表示する文字・動きが確認できます

- ③ 確認できたら『終了』を押し、シュミレーターを閉じます。



5. .文字編集例〈簡単編集スクロール表示〉【その4】

● タイトル名登録

作成した文章にタイトルを付け、ユーザーパターン番号に登録・保存します。

※ ユーザーパターン番号とは

実機に書き込み後、入力した文章を表示する際、選択する番号です。

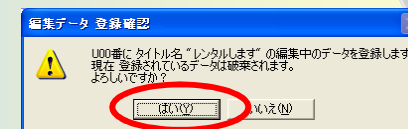
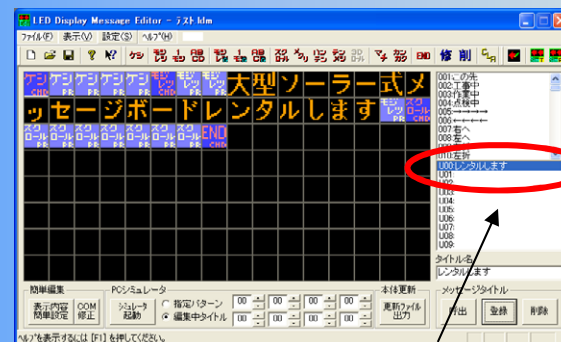
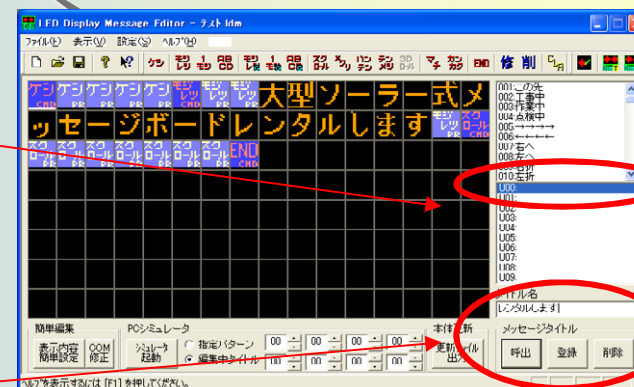
- ① 登録するユーザーパターン番号（U00～U09）を選択します。

※ 通常、新規作成時は『U00』が選択されています。

文章を追加登録する際は、ユーザーパターン番号の確認を必ず行って下さい。選択しないと上書きにされます。

- ② 『タイトル名』にご希望のタイトルを入力します。

例:タイトル名『レンタルします』と入力し『登録』ボタンで確定



- ③ 『はい』で確定します。

『U00』にタイトル名が登録されます。

※ 他の文章も追加する場合は、5-1文字編集例の【その1】～【その4】を繰り返すになります。

6. ファイル出力（USBメモリーにデータ転送）

- 作成した文章のデータをUSBメモリーに転送します。このUSBメモリーを本機に接続すると書込みが出来ます。

① USBメモリーをパソコンに接続する。

② 『更新ファイル出力』を押す。

③ 『タイトルファイル出力』を押す。

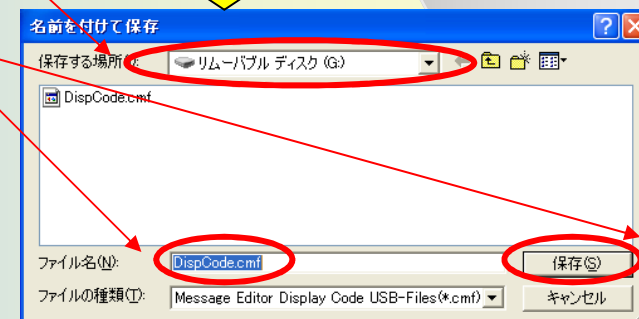
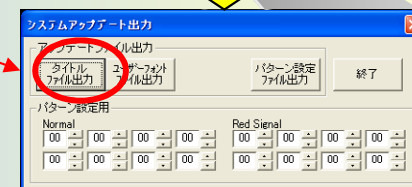
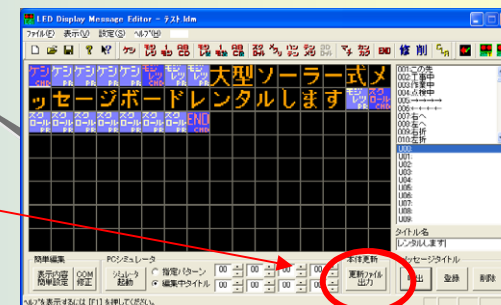
④ 『リムーバブルディスク』（USBメモリーの接続している場所）を選択します。

⑤ ファイル名〈DispCode.cmf〉を変えずにそのまま『保存』します。

※ 注意

保存する時は、ファイル名を絶対変えないで下さい。
本機がデータを読み込む際、この〈DispCode.cmf〉というファイル名を探して書き込むしくみになっているため、ファイル名を変えると書込みが行われません。

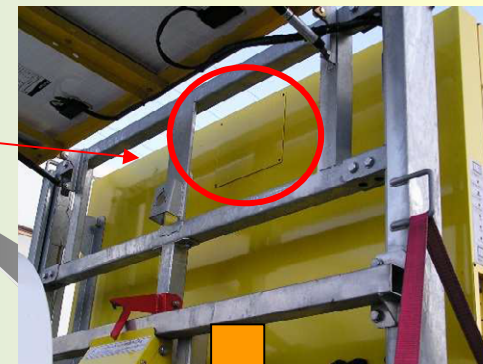
⑥ USBメモリーをパソコンから外す。



7. 本機（ソーラー式メッセージボード）に書込み

- 作成した文章のデータが転送されたUSBメモリーを本機に接続します。

- ① 本機（メッセージボード）の電源を切ります。
- ② 本機（メッセージボード）のソーラーを張り上げ『背面口』のネジ4本を外す。



- ③ 基板裏面右中央部のUSB端子にデータ転送したUSBメモリーを接続する。

- ④ 本機（メッセージボード）の電源を入れます。

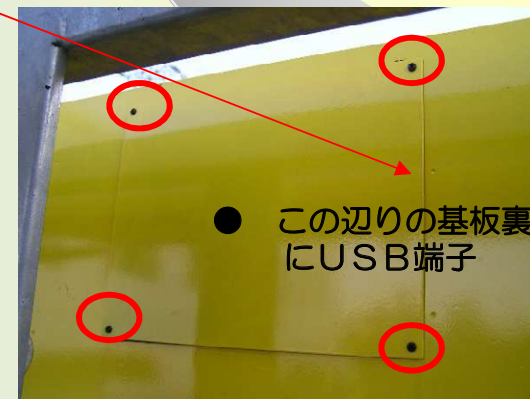
※ USBメモリーを接続した状態で電源を投入すると自動的に書込みが開始されます。（約3分程度）

- ⑤ 書込み表示を確認します。



本機LED表示部

※ 書込み中は、メッセージボードのLED表示部の左端1列が点灯し、順次点灯する列が増えていきます。点灯しない場合は、再度データを転送し直して下さい。



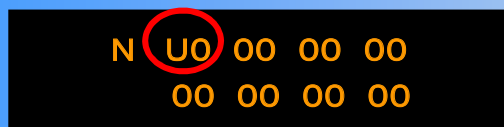
● この辺りの基板裏面にUSB端子

- ⑥ 本機（メッセージボード）が再起動し、転送が終了します。

8. 本機（ソーラー式メッセージボード）に表示

- 作成した文章を本機（メッセージボード）に表示します。

- ① 本機（メッセージボード）の『カーソル移動』ボタンを押し、『10桁』『1桁』ボタンで『U0』に合わせる。

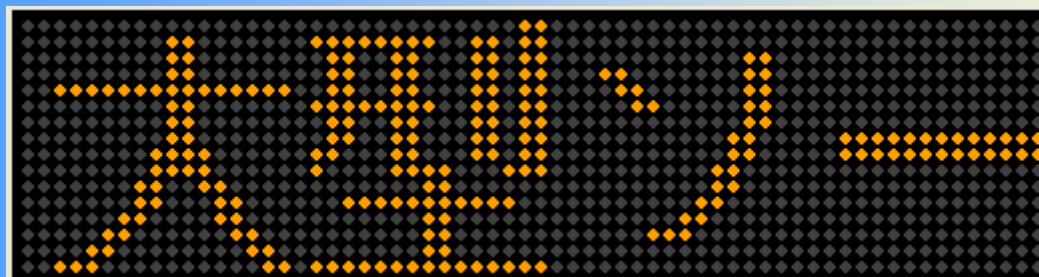


本機LED表示部

※ 『U0』以外を『00』に合わせて作成した文章のみが表示されます。文字組合せ方法は、通常の設定と同じです。

- ② 本機（メッセージボード）の表示確認をします。

例：『大型ソーラー式メッセージボードレンタルします』 22文字



本機LED表示部

- ③ 終了。

※ 転送したデータは、本機の電源を切っても消えません。

御不明点など御座いましたらご連絡下さい

長野県安曇野市穂高5252番2
TEL 0253-81-0155
URL:<http://www.inform-ex.co.jp>

株式会社インフォメックス松本